

2003年9月1日

# 五省会ニュース

ご せい かい

NO.137

特定医療法人財団五省会  
 日本医療機能評価機構認定  
 西能病院  
 介護老人保健施設  
 みどり苑  
 内科・消化器科  
 西能クリニック  
 発行人 西能 祐



## 運動会

小学生のころ運動会が嫌いだった。  
 卓球やソフトボールなど球技は得意だったけれど、走るの  
 が苦手だったからである。運動会は走るのが速い者がスター  
 である。足の遅い私は、カモシカのようにすばやく走るリレ  
 ーの選手にあこがれながら、ずっと団体競技の一員に甘んじ  
 ていた。

我家の息子たちは母親に似ることなく、走るのが速かった。  
 長男が6年生の時、リレーにアンカーで出場した。三位でハ  
 トンをもたらした彼は、必死で追い上げ、一人抜き、ゴール手  
 前でもう一人抜き、トップで白いテープを切った。運動会の  
 最後を飾る大逆転に、生徒や父母たちも大いに盛り上がった。  
 私は自分のことのように誇らしく、とてもうれしかった。

次の日、学校から帰宅した息子が「運動会の感想文を書く  
 宿題がでた」と言った。「リレーで優勝したことを書いたら……」  
 と私。「リレーに出るのは選ばれた人だけだから。それより、  
 みんなでがんばった綱引きのこと書くよ。」てらうことなく  
 息子は言った。みんなで頑張ることが大事だと考える息子が  
 頼もしく見えた。

文芸誌「檸檬」同人 山本 棧子

## contents

- 健康セミナー
- 患者様に「やさしい」手術管理
- 五省会ファイル
- 眼科外来
- トピックス
- 防災の日
- みどり苑通信
- 家族といっしょに納涼祭
- ヘルシーメニュー
- 里芋まんじゅうの銀あん
- 医療相談
- 特定疾患の医療費助成
- ぼれぼれ
- 安心介護
- 朝礼のスピーチから
- お知らせ
- 診療案内

# 健康 セミナー 8

## 患者様に「やさしい」 手術管理

—取り組みと展望—

西能病院副院長  
麻酔科

増田 明

私が西能病院に着任して二年になろうとしています。今まで二十四年間、麻酔科医としていろいろな病院で、手術を受けられる患者様を数多く見てきました。その経験から「自分ならこうしてほしいな」と思うことを西能病院の手術管理の中で取り組んできましたので紹介します。



### ●手術の時の服装について

手術室に行く前に、ほとんどの病院では手術用の服装に着がえます。前開きの浴衣形式の着衣で、下着は原則としてつけません。なぜでしょうか？理由は、手術室で麻酔を始めるときにいろいろなモニターをつけやすいからです。心電図、パルスオキシメーター、血圧計や体温計などたくさんあります。また、長い手術の場合には膀胱に管を入れることもできます。それらのことが容易にできるように前開きの浴衣が看護する側からは便利なのです。手術室はエアコンが効

いているので多少寒いですがね。従来のやり方を患者様の立場から百八十度転換しました。当院では、手術の着衣は原則として厚手のTシャツと短パンです。下着もずっと以前から紙製のものを着けていただいております。これらによって手術が終わったあとの寒気が格段に減りました。看護する側からは多少不便でも、患者さんのことを第一に考えて、手術中の体温が下がらないよう心配りをしています。

### ●入院日について

大がかりでない手術の場合、入院は手術の前日のことが一般病院では多いようです。大学病院では、二日前の入院が原則です。当院では、手術当日の九時に入院して二時間後の十一時から手術という、「早道(短期)入院」が可能です。

なぜ前日に入院することが必要なのでしょう？明日手術という心構えを作るためでしょうか？病院で前の夜を充分に安らかに過ごせるでしょうか？私が手術を受ける場合を考えると、病院の四人居屋で、それも慣れないベッドで安眠が得ら



れるとはどう考えても考えられません。家の慣れた布団と枕でぐっすり寝たほうがよいと考えます。皆さんはどうでしょうか？

今年の四月から七月の四ヶ月間で、約五十人の患者様が当日に入院して手術を受けて、手術の翌日に退院されています。痛みがなく傷の状態がよければ、十分に可能なことです。金曜日に手術が予定されれば、金曜日に入院して手術を受け、土曜日は日曜日の退院が可能になります。仕事や学業に忙しい患者様にとっては都合がよいと思います。

### ●手術後の食事について

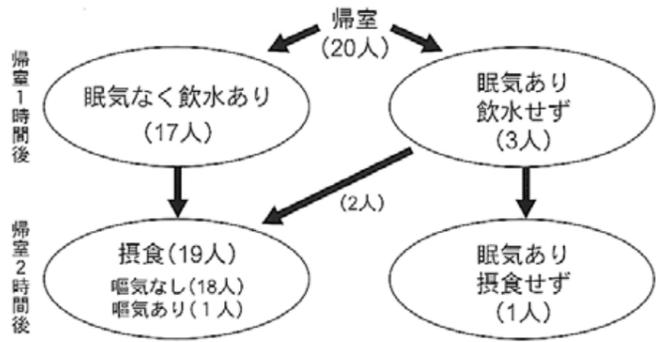
手術の前には六時間程度の絶食(食べ物、飲み物は一切ダメ)が守られる必要があります。これは麻酔薬や手術の影響で胃

の中の食物が口に戻り、それが肺や気管にはいると重症の肺炎を起し、生命の危険性もあるからです。これは事実です。一方、手術のあと麻酔薬や手術の影響で胃や腸の動きが低下しているため、食べられるまで時間がかかるというのが一般的な考えでした。患者様からは「手術が終わったあと、いつから食事ができますか？」と聞かれます。手術の前の晩から水も飲めないし、手術のあと翌日

まで何も食べられない、これが昔の常識でした。しかし、麻酔の薬や麻酔の方法もだいぶ進歩してきて、手術後の食事を見直す時期にきたと考えました。私は病棟の看護師と話し合っ

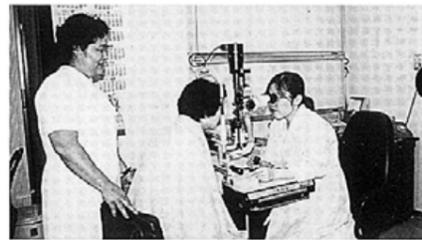
### ●まとめ

医療の中には、それが今までやってきたことだからと、たとえ不合理であると思っていながらも、漫然と行われる傾向が見受けられます。西能病院の職員は「自分が患者になったときに受けたと思う医療を、患者さまに提供する」精神をもって、あらゆる部署で「改善」を試み、よりよい医療をご提供したいと考えております。



(図1)手術後の飲水・摂食

## 五省会ファイル [8] 西能病院眼科外来



眼科外来は西能病院の診療科の中では比較的新しく、二年前の平成十三年から始まりました。週3回、月・水・金の午前中、四階エレベータ横にある診察室で診療を行っています。

### ■医薬大と連携

富山医科薬科大学の三人の医師が曜日毎に担当していますが、それぞれ得意分野があり、症状に合わせて受診できるのが特徴です。医薬大と連携が取れているので、詳しい検査が必要ときや重篤なケースには緊急対応が可能です。

### ■外科・内科との院内連携

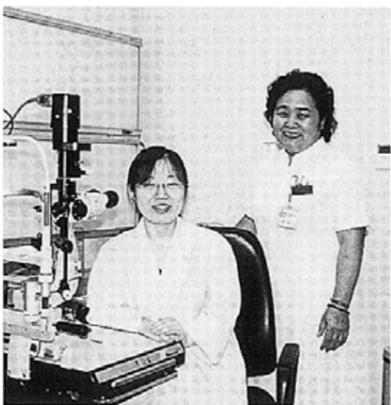
患者様には、結膜炎、白内障、アレルギーなどの一般的な疾患の方に加えて、当院の特徴として、整形外科から紹介されてくる外傷性の炎症の方や、糖尿病・

高血圧・加齢による白内障の方、乾燥性角膜炎などの方が多くみられます。入院中の患者様には、病棟への往診も行っています。

### ■視力障害に配慮して

眼科看護師として心がけていることは、まず、症状を詳しく聞き、視力測定を正確に行うこと。転倒したり、ぶつからないように誘導し、とくに車椅子の方には、安全に診療用のイスに移動していただき、医師が診察しやすいように介助しています。診察後には、点眼の際の注意として、清潔にして、目薬の種類と順番を間違えないようにと説明しています。また、眼底検査をすると瞳孔が開いた状態が続くので、運転して帰られる方には、サンングラスをお貸ししています。

(眼科外来担当看護師 末永なみ)



この日は、食事に加えて、「おらっちゃん人生桜花隊」八名によるチンドン流しやナツメロの演奏、手品を楽しんだ。車いすでヨーヨー釣りやボール投げ等のゲームに興じる方も。

都合で家族が来られない入所者には、学生や近隣の方々によるボランティアが家族に代って付き添い、喜ばれていた。

歌舞伎役者に変身▶



西能病院「よさこいソーラン」を披露



大山町民謡会による  
麦屋踊りやこきりこ  
を鑑賞し、看護師  
による「よさこい  
ソーラン」の華麗な  
群舞でお開きとした。

## 家族とついでに納涼祭

### 「チンドンやヨーヨー釣り」

さん、孫の四代が集う家族もあり、焼き鳥や寿司、アイスクリーム、スイカなどを囲んで食事する姿が見られた。

台風一過の八月九日夕方、雨のため会場を中庭から一階テイルームに移して納涼祭を開催、六十八組の家族が訪れ、にぎわった。大ばあちゃん、中ばあちゃん、お母

# みどり苑通信



チンドン流しをするおらっちゃん人生桜花隊



「みんなで食べるとおいしいね」

## 西能病院でも納涼祭

同日午後、西能病院でも療養型病床群のある二階病棟で第四回納涼祭が開催され、おやつフルーツポンチを食べたり、化粧をして変身を楽しんだ。

# TOPICS

トピックス



雨の中、患者様を避難場所へ誘導



自力で動けない患者様を運ぶ訓練

## 日頃の備えが肝心 避難訓練(消火・通報・避難)を実施

毎年九月一日の防災の日を中心に、全国各地で防災訓練が行われます。西能病院、みどり苑においても、入院・入所・外来患者様の安全を守るため、「自衛消防隊」を組織し、職員のみならず、火意識を高め、被害を最小限にとどめることを目的に、年二回、自衛消防訓練(消火・通報・避難)を実施しています。ここでは、先に行いました外来での訓練の様子をお伝えします。

### 外来での避難訓練

六月二十六日午後一時の外来待合室。避難訓練とはいえ、関係者五十人余が緊張した面持ちで集合、実施責任者から全体の進行について説明を受けた後、それぞれの配置につきました。訓練は、午前十一時頃、厨房において火災発生、出火区画内の外来患者様を避難誘導させるという想定のもとに行われました。自動火災報知設備ベルが鳴り、事務室の職員が「ただ今の非常

### 反省点・改善点の確認

患者様を預かる施設は、絶対に火災を起こしてはなりません。しかし、万一の場合の備えを怠ることはできません。そこで、訓練を実施、反省点や改善点を検討して安全性をより高めるよう努力しています。今回は、避難路として想定していた歩道でトラックが移動中というハプニングがありました。予想外のことが起こるのが非常時なので、これは大きな教訓でした。待合室で一部始終を見学していたこ

ベルは、一階警戒区域です。現在状況確認中です。その場で待機してください」と非常放送。出火場所では初期消火に当たる一方、大声で場所名を呼びます。連絡を受けた事務室は、「ただ今、一階厨房付近で火災発生。患者様は職員の指示に従って速やかに避難してください」と二回放送し、同時に消防署へ緊急連絡します。待合室の外来患者様に対しては、正面玄関自動ドアを手動に切り替え、車いすや松葉杖の護送患者様の安全を確保しながら集合場所に避難し、完了後、自衛消防隊本部に報告しました。

### 消防操法技術の向上

初期消火の訓練も大切です。当院では、毎年新任職員を中心に、屋内消火栓、消火器などの操法をみっちり練習して「自衛消防隊消防操法大会」に出場、職員の初期消火技術の向上と自主防災意識の確立を図っています。

病棟においても毎年避難訓練をおこなっています。今回はこの秋です。自力で避難できる入院患者様を誘導したり、動けない患者様を運ぶなど臨場感のある訓練を行う予定です。



「自衛消防隊消防操法大会」の様子

# ヘルシーメニュー



## 秋の味覚を盛りこんだ 里芋まんじゅうの銀あん

### □材料 (2人分)

里芋	中 2 個(60g)	(A)あんの調味料	
むきエビ	中 2 尾	淡口醤油	小さじ2
むき栗	1 個	みりん	小さじ2
本しめじ	20g	だし汁	60cc
ぎんなん	4 粒	片栗粉	小さじ1
いんげん	1 本		

### □1人当り栄養

熱量	63kcal	蛋白質	5.6g
食物繊維	1.7g		

### □作り方

- ①里芋は皮つきのままゆで、皮をおきつぶします。
- ②むきえびは背ワタをとり、たて半分にします。
- ③むき栗、本しめじは一口大にします。
- ④②③に醤油、酒、みりんで下味をつけます。
- ⑤①④とぎんなんをあわせ器に盛ります。
- ⑥ (A) の調味料でつくったあんをかけます。
- ⑦うすく切ったいんげんを散らします。

## ヘルシーコメント

お年寄りにも食べやすい1品

いも類の中では1番低カロリーでダイエット向きの食材。繊維も多く含まれ便通効果も期待できます。でんぷんが主成分でカリウムなどのミネラルも含まれます。特有のぬめりの正体はムチンという物質。このムチンのおかげでとろとなめらかな口当たりになります。またムチンには胃腸の粘膜をまもる働きがあるので胃腸にやさしい食物です。ただし、腎臓に疾患がある場合、カリウムの制限がある場合は使用量に注意しましょう。(みどり苑 栄養管理室)

近年、日本の高齢化は年を追うごとに進行し、介護を必要とする高齢者が増えています。一方、介護する人が高齢化していたり、仕事をもつ女性が増えるなど、介護する側の条件も変化しています。このような環境の中で、介護が必要になっても安心して暮らせるよう、介護を社会全体で支えていくのが「介護保険制度」です。



# 特定疾患の医療費助成



## 医療相談



**Q** 特定疾患の医療費助成の申請方法が変更されたと聞き、 maisuが、手続きはどのように行いますか。



**A** 「特定疾患」とは、原因が不明で治療方法が確立していない難病のうち、医療の確立と高額患者医療費負担軽減を図るために、研究事業（難病医療費支援助制度）の対象となったものです。当院では脊髄小脳変性症、パーキンソン病関連疾患や後縦靭帯骨化症などの患者様がおります。

**● 仕組みの変更**  
平成十五年十月より制度が見直され、所得と治療状況に応じた段階的な負担限度額へと変更され、低所得者は自己負担がなくなります。  
また、「特定疾患受給者証」の有効期間が毎年十月一日から翌年九月三十日までになり、「臨床調査個人票」をその都度提出することになりました。

### ● 申請手続き

- ① ③の申請書類を保健所へ取りに行き、記入後④⑤とともに保健所へ提出します。
- ② 特定疾患医療受給者証交付申請書
- ③ 疾患別臨床調査個人票
- ④ 臨床調査個人票の研究同意書
- ⑤ 世帯全員の住民票の写し

県で認定審査が行われ、特定疾患医療受給者証が交付されます。

**● その他**  
患者様の日常生活を一層支援するため市町村事業として日常生活用具の対象品が九品目から十七品目に拡充されます。  
◎詳細は、西能病院医療相談室へ。

### 申請から介護サービス利用まで

**申請窓口**

介護が必要となったときに要介護認定の申請をします。

**認定調査**

心身の状態などを調査、審査で要介護度を判定します。

**サービス計画の作成**

ケアマネージャーにより、ケアプランを作成します。

**サービスの利用**

デイケアや訪問介護などを組み合わせて利用します。

サービス費用の一部を支払います

### 通院バスのご案内

**① 富山駅・西町コース**

丸の内→西能病院→富山大橋  
8時から12時15分まで  
旅籠町 毎時15分・45分 丸の内  
西町←桜橋通り←富山駅←新富町

**② 婦中・長沢・金屋方面**

金屋→西能病院→神明→羽根  
7:50 11:00 鶴坂農協  
友坂口 平岡←古里郵便局←速星駅

**③ 呉羽・中老田・北代・田刈屋方面**

西能病院→吉作→花ノ木  
9:10 12:00 中老田  
石坂 北代←呉羽駅←富山短大



月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み)

○印は常時停留所、その他は臨時停車します。  
★詳細は受付でおたずねください

### 朝礼のスピーチから



**骨髄バンクについて**  
最近のニュースで、骨髄バンクを介した骨髄移植件数が五千例と報道されていました。アメリカに次ぐ世界第二位の実績だそうです。骨髄バンクは平成四年に設立されました。それまでも、白血病や再生不良性貧血などの難病の治療に移植が有効とわかっていながら、白血球の精密な適合を得られる提供者（ドナー）の確保とくじの確率と云われている）を探すことがむずかしく、難病をもった子供たちの両親や患者は想像を絶する苦勞されたこととでしょう。

ところで、ここ数年骨髄登録者数が伸び悩んでいるため、昨年厚生労働省から登録推進依頼が各自治体に出されました。富山県でも、移動献血併行ドナー登録会が実施されました。私はナースバンクから声がかかり、登録者普及員四人のうちの一人として、六ヶ月間働きました。ビデオを使って登録から移植までを説明する仕事ですが、骨髄液採取時の痛みと全身麻酔についての質問が多くありました。長い間、病院の業務の中で、麻酔科の発展と安心できる技術を見てきたので、納得していただけるよう話したつもりです。県内四十八ヶ所を回り、二百三十名の方に登録していただきました。骨髄提供は見返りのない究極のボランティアだと思います。この方々に出会ったことで、私自身に何ができるのかと真剣に考えるこの頃です。  
西能病院内科外来主任 濱瀬くみ子

### ぽればれ

たけゆき 村木毅行さん 17歳



陸上競技部

夏休み中の富山商業高校体育館練習を終えた陸上競技部員が休息をとっている。昼食後、自主練習をし、また練習だという。百メートル走を得意とする村木毅行さんは三年生、高校最後の夏である。インターハイを目標に

村木さんは、昨年十一月十一日、体育授業中に右膝前十字じん帯損傷というアクシデントにみまわれた。直後に西能病院でじん帯移植手術を受け、5週間入院、リハビリ中は膝が伸びない、歩けないなど、「復帰は速い」と悩んだ。

しかし、「みんなといっしょに練習して、最後のインターハイには優勝したい」という思いでリハビリに励んだ。退院後も、「今、自分にできることを一杯やる」と、筋肉トレーニングや膝を使わ



ない運動を一人で続けた。学校と病院が近く、競技会がない時期だったことも幸い、比較的短期間で競技に復帰。春季大会では、この期の日本高校新記録を出した。

「闘争心」  
八月はじめ、全国の高校生が競うインターハイが長崎であった。村木さんは練習中に右足太ももの肉離れを起こし、残念ながら準決勝で敗退した。とはいえ、この間に学んだものは大きく、次の飛躍への意欲と精神力を培うには余りあるものだった。進学する大学が決まった今も、秋の国民体育大会に闘志を燃やして連日練習を続け、ジュニア選手権、オリンピックへと夢を育む。

ちょっと元気になる話

# お知らせ

- 新任ドクターの紹介  
【伊藤 崇敏 (いとう たかし)】  
泌尿器・非常勤
- 健康教室  
・9月30日(火) 14:30~15:30  
橋口 津 医師「関節の痛み」  
・10月  
石原 元 医師 (予定)
- 病棟喫煙ブースを新設  
・院内分煙の徹底のため、各病棟に喫煙ブースを設けました。分煙にご協力を願います。
- みどり苑ボランティアの募集  
月・火・水・木・金の午前・午後  
入浴後のドライヤーかけ/話相手/シーツ交換など  
お問い合わせは 076-428-5565 (長嶋まで)
- 五省会西能病院ホームページ  
最新の医療情報を掲載しています。  
<http://www.sainouhp.or.jp/>

## みどり苑で救急救命研修会 「救急時の対応」を学ぶ

七月三十一日、職員全員が入所者の救急救命に対応できるよう研修会を開催し、西能病院副院長増田明医師から「みどり苑における救急時の対応」の講義を受けた。

内容は、バイタルサインの確認や基本動作、解剖学的な基礎知識、事例にもとづくケース研究など多岐にわたった。転倒・転落、気管閉塞と誤嚥、意識状

態の悪化、発熱などへの緊急対応をあらためて確認したが、時間の経過が命に関わるというところで、職員は気を引き締めて研修を受けていた。

### 起こりうる事例—状態の悪化

- ・安楽な体位の選択 (仰臥位、シムズ体位、起坐位:心臓喘息)
- ・バイタルサインの確認:情報収集
- ・処置と連絡
- ・気道確保、酸素投与 etc.

安全・安楽な体位



(研修内容の一部)

## 西能病院診療体制

〒930-0884 富山市五福1130 Tel 076-441-2481

●平日診療(月~金) ●休日診療(土・日・祝) 午前8:30~12:00 午後1:30~5:00

診療科	平日診療(月~金)					休日診療(土・日・祝)			
	時間	月	火	水	木	金	時間	土	日・祝
整形外科	午前(8:30~12:00)	西能 浅野 裕 染谷 幸男	根塚 武 裕 橋口 津 堂後 隆彦	辻 陽雄 西能 妹 川口 善治	根塚 武 裕 染谷 幸男	辻 陽雄 西能 妹 川口 善治	午前(8:30~12:00)	西能 浅野 裕 染谷 幸男 堂後 隆彦	交替制
	午後(4:00~7:00)	西能 松谷 功 松下 大	浅野 裕 堂後 隆彦	橋口 津 堂後 隆彦	根塚 武 裕 染谷 幸男 ●スポーツ整形外科も行います	西能 妹 川口 善治	午後(1:30~5:00)	根塚 武 裕 浅野 裕 橋口 津 堂後 隆彦 ●スポーツ整形外科も行います	交替制
内科	午前(8:30~12:00)	石原 元 (一般・糖尿病) 藪 毅峰 (一般・膠原病)	石原 元 (一般・糖尿病) 碓井 雅博 (一般・循環器)	川上 恭右 (一般・消化器) 石原 元 (一般・糖尿病)	碓井 雅博 (一般・循環器)	碓井 雅博 (一般・循環器)	午前(8:30~12:00)	小澤 哲夫 (一般・血液) 碓井 雅博 (一般・循環器) 古川 裕 (神経内科・9:00~隔週)	小方 則夫 (一般・肝臓病)
	午後(3:00~5:00)	川上 恭右 (一般・消化器)	松井 祥子 (一般・呼吸器)	碓井 雅博 (一般・循環器)	川上 恭右 (一般・消化器) 十二町明石/伊藤 (泌尿器・1:30~)	川上 恭右 (一般・消化器)	午後(1:30~5:00)	小澤 哲夫 (一般・血液)	小方 則夫 (一般・肝臓病)
眼科	午前		三浦 光生	遠藤 眞知		峠 正義			
麻酔科	午前(8:30~11:00)	増田 明 (ペインクリニック)		増田 明 (ペインクリニック)	増田 明 (顔面・眼瞼下垂 外来・予約制)	増田 明 (ペインクリニック)			
リハビリテーション科			午前8:30~12:00 午後1:30~7:00				午前8:30~12:00 午後1:30~5:00		

●都合により担当医が変更になる場合があります。ご了承ください。

## 西能クリニック

- 内科・消化器科 訪問診療
- 診療時間 午前9:00~12:30 午後1:30~6:00
- 休診日 木・日・祝日

富山市秋ヶ島146-1  
TEL 076-428-5585

## みどり苑

- 介護老人保健施設
  - ・入所サービス
  - ・短期入所療養介護
  - ・通所リハビリテーション (デイケア)
- 居宅介護支援事業所

富山市秋ヶ島146-1  
TEL 076-428-5565

五省会西能病院ホームページ  
<http://www.sainouhp.or.jp/>